

# 岩手県立大学主要広報媒体制作業務委託企画競争実施要領等に関する質問回答

令和7年6月9日(月) 岩手県立大学企画・広報室

- 質問事項を踏まえて、企画競争実施要領及び業務仕様書について補足や修正が必要な事項を1ページに記載しました。企画提案書の作成前に必ず確認いただくようお願いいたします。
- 質問及び回答については、2ページ以降に記載していますのでご確認ください。

## 【補足・修正事項等】

項番	資料名	条項	頁	補足・修正事項等
1	全般	-	-	<p>広報誌、入学案内及びノベルティの納品場所等は以下のとおりです。 なお、広報誌の仕分け・発送業務については別契約となるため、本契約及び予算に含みません。</p> <p><b>【入学案内】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 納品場所:[四大・盛岡短大]岩手県立大学本部棟2階 教育支援室 入試グループ、[宮古短大]岩手県立宮古短期大学部事務局</li> <li>・ 発送業務はありません。</li> </ul> <p><b>【広報誌】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 納品場所:岩手県立大学本部棟2階 企画・広報室、岩手県立大学宮古短期大学部事務局</li> <li>・ 発送箇所数:約1,600箇所(令和7年度実績) 県内約7割、県外約3割</li> </ul> <p><b>【ノベルティ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 納品場所:岩手県立大学本部棟2階 企画・広報室</li> <li>・ 発送業務はありません。</li> </ul>
2	全般	-	-	<p>参加申込書(様式1)を提出した者に、実施要領「4(1)ア(ア)提案する企画、デザインのコンセプト」に記載の「岩手県立大学広報方針」、「岩手県立大学広報戦略」及び「岩手県立大学デザインマニュアル」に加え、以下のデータを電子メールにて送付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「岩手県立大学広報マニュアル」(一部抜粋版)</li> <li>・ 広報誌「Arch」84号・85号 ウェブアンケート結果(読者対象)</li> <li>・ 岩手県立大学公式X(@lwate_puPR)の令和7年6月5日時点の解析データ</li> </ul>
3	実施要領	4(2) 見本品の作成	6	<p>広報誌及び入学案内の見本品の作成については、本回答と合わせて本学公式ウェブサイトに掲載している「岩手県立大学主要広報媒体制作業務委託に係る見本品作成要領」をご確認ください。 また、広報誌及び入学案内の最新版(紙媒体)をご入用の場合はお渡ししますので、実施要領「3(1)担当部署」宛て、メールで来訪日を連絡してください。</p>
4	業務仕様書 別記3	3(2) 大学広報ノベルティ試作品制作	-	<p>以下のとおり内容を修正いたします。令和7年度に「デザイン」が完成する予定です。</p> <p><b>【修正後】</b>令和7年度に本学が作成するデザインに基づき、～</p> <p><b>【修正前】</b>令和7年度に本学が作成するデザインマニュアルに基づき、～</p>

【質問回答】

項番	資料名	条項	頁等	質疑内容	回答
1				これまで使用された写真や動画などは受託後、共有いただき本業務での利用可能でしょうか。	写真や動画について、受託事業者に必要な範囲でご利用いただけるよう調整する予定です。
2	全般	-	-	各制作物の配布先想定があればご教示ください。	広報誌については、公的機関(自治体、高等学校等の県内関係機関、国立国会図書館等)や本学関係者、本学の卒業生の就職先企業、報道機関に配付しています。 入学案内については、主に高等学校を対象に配付しています。 また、ノベルティは学外者、来客者向けに作成しており、オープンキャンパスで配付しています。
3				入学案内/広報誌、またノベルティの納品場所、発送箇所数など想定ご教示ください。(岩手県内〇箇所などでも結構です。)	本資料1ページ【補足・修正事項等】項番1に記載のとおりです。
4	実施要領	2(2) 共同提案 3(4) 参加申込書の提出 3(5) 企画提案書等の提出	2~4	共同提案体制における「構成員」の定義について確認させてください。 外部の個人事業主(デザイナー、ライター、カメラマン等)など、請負契約や委託契約等に基づいて関与する協力者についても、「構成員」として取り扱い、様式2(会社概要及び業務実績書)に記載する必要がある対象となるかをご教示願います。 あわせて、構成員と判断されるか否かの基準(例:契約関係の性質、業務遂行責任の有無、業務量の割合等)がある場合は、その考え方もご教示ください。 また、守秘義務契約や契約上の都合により過去の業務実績や担当情報を開示できない協力者についても、「構成員」としての明示や様式2への記載義務があるか否か、併せて確認させてください。 さらに、提案書に記載を求められている「実施体制図」については、外部の協力者を構成員として取り扱わない場合、具体的な氏名や企業名ではなく「外部協力」等の包括的・概念的な表現で記載することが可能かどうか、実務的な取り扱いも含めてご教示願います。	契約関係がある者は、基本的に構成員と判断してください。 外部の個人事業主(デザイナー、ライター、カメラマン等)など、請負契約や委託契約等に基づいて関与する協力者についても、「構成員」として取り扱い、会社概要及び業務実績書(様式2)に記載してください。 現時点で不確定な情報等については記載する必要はありません。
5		4(1) 企画提案	5	以下の記述について、「各媒体」とは、以下のうちどちらを示すでしょうか。 「一括制作のポイント:各媒体を同一社が制作することによる制作面・コスト面での合理化の工夫を図り、その効果を示すこと。」 1. 入学案内3タイプと広報誌 2. Web,動画, SNS 等の他のメディア  本業務は、入学案内および広報誌制作を同一社が受託する前提として認識し、本項では、入学案内および広報誌以外の媒体(Webサイト、動画、SNS等)を示すものであり、これらを含む一括制作を同一社にて実施する利点を示すこととして理解しており、差異があればご教示ください。	実施要領「4(1)ア(ア)提案する企画、デザインのコネクト」における「各媒体」は、広報誌や入学案内、SNS等の各種メディア等、本学が行う広報活動全体を指します。  実施要領「4(1)ア(イ)一括制作のポイント」における「各媒体」は、広報誌及び入学案内を指します。

項番	資料名	条項	頁等	質疑内容	回答	
6	実施要領	4(1) 企画提案	5	<p>広報誌や入学案内については、ここ数年にわたり誌面構成や企画の基本的な枠組みに大きな変更が見られないように拝見しております。</p> <p>本業務においては、これまでの構成を基本的に踏襲することが想定されているのか、それとも刷新・再構成を期待されているのか、貴学としてのお考えをお伺いできますでしょうか。</p> <p>また、仮に刷新を視野に入れていらっしゃる場合は、貴学として特に重視される視点をご教示いただけますと幸いです。</p> <p>※提案にあたっては、貴学のご方針や意図を踏まえたうえで、よりの確で実効性のある企画構成をご提案したく、事前に共有させていただきますとありがたく存じます。</p>	<p>本業務の趣旨については、業務仕様書「2 趣旨」に記載のとおりです。</p> <p>参加申込書(様式1)を提出した者に、本資料1ページ【補足・修正事項等】項番2に記載の資料データを電子メールにて送付しますので、提案の参考としてください。</p>	
7				<p>「本学の現入学案内を評価し…」とありますが、現行の入学案内に対する貴学の評価や課題認識(特に内容面・構成面・訴求力など)についてお伺いできればと存じます。</p> <p>ゼロベースで見直すのではなく、貴学における現在の課題感や到達点を踏まえたうえで、より効果的な企画構成をご提案したく、可能な範囲でご教示いただけますと幸いです。</p>		
8		4(1) 企画提案 ウ(ウ)事業効果を図るための方策案	5	<p>「次年度の制作に生かすための読者の評価を測る方策を提案すること。」とありますが、昨年度も読者評価測定の実施ないし実績はございますでしょうか？</p> <p>また、実績がある場合、内容の開示はしていただけますでしょうか？</p>	<p>本学の新生生に対して実施しているアンケートの中で、入学案内の閲覧状況及び理解度を問う設問(問9)を設定しており、当該結果については本学の公式ウェブサイトにて公開しています。</p> <p>【岩手県立大学 公式ウェブサイト 各種アンケート調査結果】 <a href="https://www.iwate-pu.ac.jp/information/info/questionnaire.html">https://www.iwate-pu.ac.jp/information/info/questionnaire.html</a></p>	
9		4(2) 見本の作成	6	<p>「見本品」について、完成後の印刷物に近い形での提出が求められていると理解しておりますが、提案冊子の全ページ(本文すべて)を作成・出力する必要があるかをご確認させてください。</p> <p>差し支えなければ、表紙＋一部ページ(例:扉、代表的レイアウト例、構成例など)で構成される抜粋見本、でも受理可能かどうかについても、あわせてご教示いただけますと幸いです。</p>	<p>本回答と合わせて本学公式ウェブサイトに掲載している「岩手県立大学主要広報媒体制作業務委託に係る見本品作成要領」をもとに作成してください。</p>	
10				<p>広報誌、入学案内、それぞれ全ページに対してのレイアウト、デザイン処理が必要でしょうか。</p> <p>また見本の提出部数についても正本1部、副本8部が必要でしょうか。</p>		
11				<p>見本とはどのような形式でしょうか？</p> <p>昨年度の例などを拝見することは可能でしょうか。</p>		
12					<p>本業務においては、広報誌、入学案内、公式 X 等が対象媒体として明記されています。</p> <p>仮に、テレビ、新聞、交通広告など仕様書に記載のない広報媒体も用いる提案がなされた場合、それが審査において加点・評価の対象となることはあるのでしょうか。</p> <p>特に、現時点で明示されている審査基準に変更が加えられ、当初仕様の範囲外の提案が結果的に有利に評価されるようなことがあるか否かについて、公平性確保の観点から事前にご教示いただけますと幸いです。</p>	<p>実施要領「5(3) 審査基準」に基づいて評価します。</p>

項番	資料名	条項	頁等	質疑内容	回答
13	実施要領	5(3) 審査基準	7	「岩手県立大学広報方針」の中に「(4) 広報活動のPDCA サイクル化 広報に関するアンケート調査結果や、ウェブサイトのアクセス解析等により、各種広報活動の効果を検証し、見直しをしていく」という記載がある。提案書作成にあたり、過去の調査結果、アクセス解析のデータ、又は効果検証、見直しの結果は提供いただけるのか。	<p>広報誌については、読者を対象にウェブアンケートを実施しており、当該結果については、参加申込書(様式1)を提出した者に電子メールにて送付します。</p> <p>入学案内については、本学の新生に対して実施しているアンケートの中で、入学案内の閲覧状況及び理解度を問う設問(問9)を設定しており、当該結果については本学の公式ウェブサイトにて公開しています。</p> <p><b>【岩手県立大学 公式ウェブサイト 各種アンケート調査結果】</b>  <a href="https://www.iwate-pu.ac.jp/information/info/questionnaire.html">https://www.iwate-pu.ac.jp/information/info/questionnaire.html</a></p>
14			8	現状負担に感じている部分は具体的にどのようなものか。	業務の実施体制を整え、本学内の検討や取材に関する調整手法を工夫するなど、本学の負担を軽減するような提案をしてください。
15	業務仕様書	資料2	2 趣旨【方針】(4)	読者・視聴者との双方向のコミュニケーションとは具体的にどのような業務を想定されていますでしょうか。	<p>広報誌については、読者を対象にウェブアンケートを実施しており、当該結果については、参加申込書(様式1)を提出した者に電子メールにて送付します。</p> <p>参加申込書(様式1)を提出した者に、本資料1ページ【補足・修正事項等】項番2に記載の資料データを電子メールにて送付しますので、提案の参考としてください。</p>
16			3 業務内容	各媒体の納品先について御確認させていただきたく存じます。複数箇所への納品が想定される場合は、その具体的な箇所数についてもお知らせいただけますと幸いです。	本資料1ページ【補足・修正事項等】項番1に記載のとおりです。
17			6(6) その他	取材後の記事文章の作成において、記事作成者の査読修正を前提としつつ、AIを活用した効率化、時間短縮、人件費の圧縮を図り、効率化によりねん出した費用を、事業効果測定等に効果的に活用することを検討していますが、AIの活用に関し制限等の定めはありますでしょうか。	<p>AIを活用する際は以下の点に留意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AIを通じて生成された文章・画像などの情報には、第三者が著作権を有する内容が含まれる可能性があること。</li> <li>当該情報を使用(転写・転載・配布等)する際には、意図せず著作権を侵害するおそれがあること。</li> <li>生成された情報には不正確または誤った内容が含まれている場合があること。</li> <li>利用者自身の責任において、情報の正確性や適法性を確認の上、利用すること。</li> </ul> <p>また、機密の保持及び個人情報の保護については、業務仕様書「6(4)機密の保持」及び「6(5)個人情報の保護」とおりとします。</p>
18			1 業務の概要	広報誌『Arch』における現行誌名ロゴについての基本方針(継続または刷新の可否)および、企画提案への影響度合い(判断材料となるか否か)について、差し支えない範囲でご共有いただけますと幸いです。	ロゴについての基本方針はありませんが、広報誌のタイトルである「Arch」という名称は変更しないでください。また、審査については実施要領「5(3)審査基準」に基づいて行います。
19	別記1	2(1) 規格	広報冊子のWebページ化は、PDFとともに弊社で作成したhtmlデータをHP運用保守委託業者へ送付し、HP運用保守委託業者より貴学のサイトへアップされる流れの想定でしょうか。	PDFとHTMLデータを本学に納品いただき、本学にて公式ウェブサイトへのアップ作業を行う流れです。	

項番	資料名	条項	頁等	質疑内容	回答
20		別記1 別記2	2 制作物の規格等	① 簡易色校正または本機色校は実施しますでしょうか？ 実施の場合のページ数、部数などをご教示ください。	簡易色校正及び本機色校正は必須ではありません。
				② 本年度作成の冊子 ai データはご提供いただけますでしょうか？	aiデータはありません。
				③ 写真部分はすべて新たに撮影して差し替えでしょうか？差し換えが可能として、本年度までの撮影写真などのデータのご提供、使用は可能でしょうか？ (例:岩手県立大学様パンフレット P010 大学様全景、P016 副専攻 学習風景、P094 キャンパスマップ キャンパス風景など)	写真部分について、新たに撮影し、差し替え可能です。 撮影写真などのデータは、必要な範囲でご利用いただけるように調整する予定です。
				④ 納品時、間紙入れなど指定はございますでしょうか？	特に指定はありません。
				⑤ 納品先は各学校様一括納品でしょうか？ 段ボールサイズ、ラベル貼付など納品方法に指定がある場合はご教示ください。	本資料1ページ【補足・修正事項等】項番1に記載のとおりです。 いずれも、段ボールサイズやラベル貼付等、納品方法に指定はありません。
21	業務仕様書	別記3	3(1)ア 対象アカウント	提案書作成にあたり、現段階での解析データは提供してもらえるのか。	参加申込書(様式1)を提出した者に当該データを電子メールにて送付しますので、提案の参考としてください。
22				投稿支援業務における各工程(投稿テーマの選定、素材の撮影、文案作成など)について、現時点で想定されている受託者と貴学との役割分担の方向性がございましたらご教示願います。	業務仕様書(別記3)の「3(1)業務内容」に記載のとおりです。
23				SNS運用におけるターゲットは「趣旨」に示される通り、「教職員や在学生のみならず、卒業生、地域住民、関係企業」に向けた発信支援という認識でしょうか。	参加申込書(様式1)を提出した者に送付する「岩手県立大学広報方針」、「岩手県立大学広報戦略」及び「岩手県立大学広報マニュアル(一部抜粋版)」に詳細を記載していますのでご確認ください。
24			3(1)イ 業務内容	公式X投稿支援は、投稿する内容の取材、記事の作成、投稿を行うのではなく、貴学によるSNS運用のコンサルティングと、貴学が投稿する記事のテンプレートに相当する汎用的な投稿文(サンプル)を作成するものとし、サンプルの作成は月一回程度との記載があるため、2025年7月～2026年3月の間、計9本とする認識に差異はありますか。	ご認識のとおりです。
25				今までのSNS運用方法・計測結果、KPIなど、公開できる情報はございますでしょうか。	参加申込書(様式1)を提出した者に、現段階での解析データ及び「岩手県立大学広報マニュアル(一部抜粋版)」をデータで送付します
26			4(1) SNS運用支援	過去に読者の評価を測った際はどのような方法を探られたでしょうか。	

項番	資料名	条項	頁等	質疑内容	回答
27				過去に作成していた大学広報ノベルティはどのようなものを、どのくらいの数量でつくっていたか。 また、来年度のノベルティ製作の予算はどれくらいを想定しているか。	過去に作成した主なノベルティは以下のとおりです。 ・うちわ(2,000枚) ・クリアファイル(2,000枚) ・シャープペンシル(200本) ・蛍光ペン(2,000本) ・不織布バッグ(2,000枚) ・付箋(400冊) ・マグネター(100本) 毎年度、2～3種類程度のノベルティを組み合わせ、合計2,000個程度を制作しています。  なお、来年度のノベルティの予算額は現時点では未定です。
28	業務仕様書	別記3	3(2) 大学広報ノベルティ 試作品制作	積算根拠の明確化を目的として、以下の5点についてご確認させていただきます。  ① ノベルティの主な使用場面について、現時点で想定されている内容がございましたらご教示いただけますでしょうか。  ② 現行ノベルティとの関係・役割 制作対象となるノベルティの仕様や役割について、現行のもの(うちわ、クリアファイル、ふせん等)の変更を検討されている場合はその理由や方針をご教示いただけますでしょうか。  ③ 「3種類×各2個程度」の設定理由 「3種類×各2個程度」という設定について、その理由や背景をご教示いただけますでしょうか。  ④ 予算の目安 想定されている費用感(1種あたりの単価レンジなど)と制作予定数量がございましたら、差し支えない範囲でご教示いただけますでしょうか。  ⑤ 量産の想定と発注主体 仕様書では「デザイン案データの納品」および「現物納品」が求められておりますが、将来的に量産・配布を前提としているか否か、その場合の発注先(本業務の受託者かどうか)について、ご教示いただけますでしょうか。	ノベルティは主に、オープンキャンパスでの配付を想定しています。 業務仕様書(別記3)の「3(2)大学広報ノベルティ試作品制作」に記載のとおり、ターゲット層やトレンドに合わせたノベルティの制作を検討しています。  毎年度、オープンキャンパス用に制作しているノベルティが3種類程度であることを踏まえて設定しています。  また、試作品については、将来的に量産・配付を前提としていますが、予算及び発注先については現時点では未定です。
29				業務概要3-(2)の大学広報ノベルティ試作品製作に関して、令和7年度中に作成するデザインマニュアルに基づき作成するとありますが、企画提案時は現状のデザインマニュアルの内容を基にしたデザイン提案で問題ないでしょうか？	現状の「岩手県立大学デザインマニュアル」の内容を基にしたデザイン提案で問題ありません。  参加申込書(様式1)を提出した者に、本資料1ページ【補足・修正事項等】項番2に記載の資料データを電子メールにて送付しますので、提案の参考としてください。
30				岩手県立大学様・盛岡短期大学様・宮古短期大学様それぞれ作成の場合、必要数量をご教示ください。	大学全体として使用するノベルティを検討しているため、岩手県立大学、盛岡短期大学及び宮古短期大学それぞれで作成いただく必要はありません。 数量については、3～4種類、各2,000個程度制作することを想定しています。
31				ノベルティ試作の後、実際の制作は別途契約の上で実施する認識ですが、この予算規模をお示しいただくことは可能でしょうか。企画提案にて提示するサンプルにおいて、実際の価格帯、数量を想定し検討したく存じます。	ノベルティ製作の予算は現時点では未定です。 数量については、3～4種類、各2,000個程度制作することを想定しています。